

## 2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 3 月 1 日作成)

小委員会名	広報小委員会	主 査 名：井上 勝夫 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会	委員長名：加藤 信介
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境工学者名簿の管理・編集、発刊</li> <li>・環境工学委員会の広報</li> <li>・環境工学委員会ホームページの更新</li> </ul>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無： 無	
	井上勝夫(主査・日本大学) 伊藤一秀(幹事・東京工芸大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2006 年度予算	166,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス：www.ajj.or.jp/jpn/comm/f.htm

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	2005 年度 環境工学研究者名簿
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	広報小委員会の最大の業務である「環境工学研究者名簿」の編纂を行い、2006 年 4 月に発刊した。 環境工学本委員会の HP の管理を実施し、不定期ながら情報更新を行った。
委員会活動の問題点 ・課題	

- \* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。
- \* 環境本委員会傘下の小委員会においては、上記の活動成果報告書に加えて、以下の自己評価を記入すること。
- \* 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

## 2006 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・最終年度評価)

<p>総合評価 (4段階評価)</p>	<p>B</p>
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<p>最大の業務である 2005 年度版「環境工学研究者名簿」の編纂を行い、2006 年 4 月に発刊しており、設置目標の 70% 以上は達成したと考える。 環境工学本委員会の広報業務として委員会のホームページを管理しているが、情報更新の頻度を高めることが今後の大きな課題といえる。</p>

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
  - A 評価：小委員会設置目標に対し、80% 以上の達成度
  - B 評価：小委員会設置目標に対し、70% から 80% の達成度
  - C 評価：小委員会設置目標に対し、60% から 70% の達成度
  - D 評価：小委員会設置目標に対し、60% 以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。